

# みんなで話をする

▶まわりを巻き込み形にする

サイエンス・サポート函館 活動指針 (2015.1.25)

科学をまちに出す

■みんなで話をする

函館から世界を帰る

2009年



2008年12月 サイエンス・サポート函館キックオフフォーラム  
サイエンス・サポート立ち上げ時のフォーラム。まちづくりの文脈からパネルディスカッション。以降毎年、科学祭開催と絡めた市民参加のキックオフイベントを開催。【キックオフフォーラム・2008〜】



2008年10月 サイエンス・サポート函館実行委員会  
行政組織、高等教育機関等の参加機関から委員が集う毎月開催の実行委員会。アートディレクターがマークロゴを発表。【実行委員会 / 運営委員会・2008〜】



2010年8月 はこだてLL文庫 | 食に関する本の展示  
はこだて国際科学祭に合わせ、函館市中央図書館、大学の図書館など函館市内の8図書館が「食」に関する本を展示。【はこだてLL文庫・2010〜】



2010年6月 科学寺子屋 | みんなでつくる科学祭のプログラム  
科学祭のプログラムを考えるワークショップに多くの市民が参加。出てきたアイデアが、「サイエンスクイズラリー」として実現。



2009年8月 サイエンスライブ | 宇宙をうたう  
「宇宙をうたう」をテーマに、天文学者・海部宣男さんと宇宙をテーマとした楽曲があるあがた森魚さんのコラボレーションによるライブを実現。



2011年8月 サッポロビールプレゼンツサイエンスライブ  
サッポロビール株式会社と共に、サイエンスライブをプロデュース。【サッポロビール (株) との連携・2010〜】



2011年8月 科学楽しみ隊企画運営のプログラム  
市民有志のグループ「サイエンス・サポート函館科学楽しみ隊」が2011年に発足。科学夜話、サイエンスクイズラリー等、科学祭プログラムの企画運営にも参加。



2013年8月 大人のキッチンサイエンス  
キックオフイベントで出たアイデアに端を発し、函館短期大学と北海道ガス株式のコラボで大人向けキッチンサイエンスを実現。【大人のキッチンサイエンス・2013〜】



2012年8月 科学祭企画展 | 人間・海の資源  
アーティスト、デザイナー、ライター、写真家、建築家、科学者等の協力により、巨大なパネル展示を制作。【オリジナル展覧会の制作・2012〜】



2014年8月 函館競馬場でのプログラム  
キックオフイベントで出たアイデアに端を発し、はこだて国際科学祭2014で函館競馬場でのプログラムが実現。



2013年1月 科学演劇 | 暗闇の魔女  
「科学演劇を取り入れたわかる科学講座」をサイエンス・サポート函館参加機関中心のコラボで開発、函館高専演劇愛好会が「科学演劇」を函館市内の児童会館で初披露。



2013年8月 企画展への地元企業の協賛、コミュニケーターの参加  
はこだて国際科学祭2013の企画展から、地元企業が協賛。また、ボランティアによる企画展コミュニケータが参加。

2014年



2014年8月 マリンフェスタ  
2014年にオープンした函館国際水産・海洋総合研究センターに海の催しが集結。はこだて国際科学祭2014の一環として水産・海洋に関わる多数のイベントを実施。



2013年8月 北海道コカ・コーラプレゼンツクイズ電車で行こう！  
函館市とまちづくりに関する協定を結んだ北海道コカ・コーラボトリング株式会社と共に、はこだて国際科学祭のプログラムをプロデュース。【北海道コカ・コーラボトリング (株) との連携・2010〜】